

## 議 事 録

会 議 名	令和5年第4回中川警察署協議会（定例会）																								
日 時 ・ 場 所	令和5年12月8日（木） 午後2時から午後3時10分までの間 ----- 中川警察署 講堂																								
出 席 者	<p>1 委員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">柴田 久雄</td> <td style="width: 33%;">会長</td> <td style="width: 33%;">堀田 一 副会長</td> </tr> <tr> <td>大山 泰司</td> <td>委員</td> <td>河原 龍秀 委員</td> </tr> <tr> <td>木全 亜梨沙</td> <td>委員</td> <td>熊澤 美保子 委員</td> </tr> <tr> <td>桑原 浩</td> <td>委員</td> <td>鈴木 邦明 委員</td> </tr> <tr> <td>田中 綾</td> <td>委員</td> <td>野村 佐知子 委員</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上10名（定数12名）</p> <p>-----</p> <p>2 警察署員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">豊田署長</td> <td style="width: 33%;">日名地副署長</td> <td style="width: 33%;">畔柳警務課長</td> </tr> <tr> <td>福井会計課長</td> <td>山下生活安全課長</td> <td>山田地域課長</td> </tr> <tr> <td>坪井刑事課長</td> <td>奥田交通課長</td> <td>山原警備課長</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上9名</p> <p>-----</p> <p>3 有識者等 なし</p>	柴田 久雄	会長	堀田 一 副会長	大山 泰司	委員	河原 龍秀 委員	木全 亜梨沙	委員	熊澤 美保子 委員	桑原 浩	委員	鈴木 邦明 委員	田中 綾	委員	野村 佐知子 委員	豊田署長	日名地副署長	畔柳警務課長	福井会計課長	山下生活安全課長	山田地域課長	坪井刑事課長	奥田交通課長	山原警備課長
柴田 久雄	会長	堀田 一 副会長																							
大山 泰司	委員	河原 龍秀 委員																							
木全 亜梨沙	委員	熊澤 美保子 委員																							
桑原 浩	委員	鈴木 邦明 委員																							
田中 綾	委員	野村 佐知子 委員																							
豊田署長	日名地副署長	畔柳警務課長																							
福井会計課長	山下生活安全課長	山田地域課長																							
坪井刑事課長	奥田交通課長	山原警備課長																							
諮 問 事 項 等	効果的な警察広報活動の推進 ～必要な情報を幅広い世代に届け、防犯・交通安全意識の向上に繋げるには～ について																								
答 申 等 の 概 要	<p>1 若者に関心を持ってもらえるような人材を起用したイベントの開催</p> <p>2 SNSを活用した広報活動</p>																								
そ の 他	次回開催予定 令和6年2月下旬																								

会議の経過及び発言の要旨	
1	署長挨拶
2	会長挨拶
3	各種報告
	(1) 管内の犯罪発生状況(生活安全課長説明)
	(2) 管内の交通事故発生状況(交通課長説明)
4	前回の答申に対する具体的施策の推進状況(交通課長説明)
	(1) 諮問事項
	交通死亡事故の抑止
	～死者数「ゼロ」の裏側に潜む悪質・危険運転者対策の推進～
	(2) 答申事項
	ア 悪質・危険な交通違反に対する更なる取締りの強化
	イ 飲酒運転等の危険性を訴える広報啓発活動
	(3) 推進方策
	ア 答申事項アについて
	9月から11月の悪質交通違反検挙件数は、飲酒運転4件、無免許運転3件、ひき逃げ等2件と合計9件の事案を検挙し悪質・危険な交通違反に対する取締りを実施した。
	イ 答申事項イについて
	(ア) 地元テレビ局のアナウンサーを一日警察署長に委嘱しての交通安全啓発イベントの開催
	(イ) 管内高校等と連携した着ぐるみを活用した交通安全啓発イベントの開催
	開催
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
(ウ) 地元野球球団の投手を一日警察署長に委嘱しての交通安全啓発イベントの開催	
5 諮問	
(1) 諮問事項	
効果的な警察広報活動の推進	
～必要な情報を幅広い世代に届け、防犯・交通安全意識の向上に繋げるには～	
について	
(2) 諮問事項の設定理由(警務課長説明)	
中川警察署では、警察官が地域の住民に直接説明する「対面型の広報活動」と、報道機関やアイチポリス、電光掲示板等の「広報媒体を活用した活動」を行っているが、より効果的な広報活動を推進するには、工夫を凝らした情報発信をしていく必要がある。	
6 協議	
委員	・ 警察は、各種広報活動を幅広く行っているため、今後も同様な活動を行ってほしい。
委員	・ 広報活動をするには、市民の目を引くような広報活動やアイドルグループなどの有名人を広告塔としての活動が必要である。
委員	・ 対面型のイベントで、有名人の集客力を生かして一日警察署長などを行う際に、有名人から交通事故や防犯活動についての話をする機会があれば、市民の受け止め方が違うと思う。
委員	・ 地区によっては、「防犯」ステッカーなどを自宅の門扉に設置することで、防犯活動につなげている。
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
委員	・ 警察からの防犯活動や交通安全等のポスターを町の集会場や協力店舗に掲示してもらおう活動もいいと思う。
委員	・ イベントが終わってから、テレビなどで知ることがあることから、イベント開催についての告知にも力をいれてほしい。
委員	・ 子供や若者は、SNSや動画配信サービスを使用することが多いため、SNS等を活用すれば、警察広報がより伝わると思う。
委員	・ ニュースなどで、中川警察署が犯罪者を逮捕したニュースや犯罪発生の情報を見ると身近な場所で犯罪が起こっていると感じられる。
委員	・ 小学校等で、交通安全教室等を行えば、子供が家に帰ってから親に対して話をしてくれる。 高齢者が集まる場所で、警察が防犯や交通安全についての話をすれば、近所の人に話をするため、いろいろな場所でイベントなどの活動を行ってほしい。
委員	・ イベントで人を集めることは難しいため、SNSなどを活用した情報発信が幅広い世代に必要な情報を伝えることができると思う。
委員	・ 地域の会合などで、警察官が参加して防犯や交通事故防止について直接的に話をするとういと思う。
7 答申	
(1) 若者に関心を持ってもらえるような人材を起用したイベントの開催	
(2) SNSを活用した広報活動	
8 その他	
次回の開催予定は、令和6年2月下旬頃とする。	
	記録者 警務係長